

No.27 第2805回 令和6年2月5日

今週の歌:君が代・それでこそロータリー

プログラム

西脇北高校インターアクトクラブ活動報告

会長 高瀬幸一郎 幹事 東口喜樹
 例会日 月曜日 12:30-13:30
 例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000
 事務局 西脇商工会議所内
 〒677-0015 西脇市西脇 990
 Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RI テーマ : CREATE HOPE in the WORLD ~世界に希望を生み出そう~

本月のお祝い

○誕生日 おめでとうございます。

2/2 井村 正身会員

2/11 中川 良太会員

○結婚記念日 おめでとうございます。

2/11 伊達 恵一会員

2/14 竹内 伸吾会員

○連続出席 おめでとうございます。

33 カ年 藤原 悦男会員

31 カ年 藤阪 光一会員

31 カ年 和田 良勝会員

表彰

○米山功労者

4回 矢納利夫会員 5回 金田 実会員



1月22日(月) 第2804 例会記録

◎出席・・・会員数 47名 出席 41名 MU 4名
 (出席免除会員 9名・休会 3名)

会長の時間

高瀬幸一郎会長

本日は、中野信子さんの「科学がつきとめた運のいい人」の一部を紹介させていただきます。「運のいい人」は利他の行動をとるといって箇所紹介です。どれだけひとのために生きられるか。自分の利益はひとまず脇に置いておいて、ひとの利益になるような行動、いわゆる利他の行動をどれだけとれるか。というのは、利他行動をとることで、ひとの脳にはよいことがたくさん起こるのです。その一つは、脳の報酬系が刺激されること。ひとのために何かすると、「えらいね」、「なんてすばらしい人なんだ」などと褒められたり、よい評価を受けたりする場合があります。



ます。ひとの脳はほめられたり、他者からよい評価を受けると、現金を受け取ったときと同じような喜びを感じるのです。ところで、利他行動は常に誰かからほめられたり、よい評価を受けたりするとは限りません。人知れず行動する場合も少なくありません。自分以外のだれかのための行動はたとえ誰かにみられてなくても、自分自身がみています。ひとの脳には、前頭前野内側部という自分の行動を評価する部分があります。この部位が「よくやった」「すばらしい」などと自分の行動を評価すると、たとえ人から褒められなくても、大きな快感を得られるのです。

こうして利他的な志向を持つ人は、よい人間関係を持続的に築けるため、自分の周囲に盤石なネットワークをつくることができ、それが運の良さにつながるといいます。

自分のことばかりではなく、家族や友人をおもいやること。家族や友人だけでなく会社の同僚、部下、上司をおもいやること。会社のひとだけでなく、近所のひとやよくいく店の店員さんにも思いを馳せること。近所の人だけでなく、世界に住む人のことを思うこと。同時に彼らの将来まで心を配ること。運をよくするためには、このことが大事なようです。ロータリーの「陰徳を積む」の精神、ロータリーの「世界で何かよいことしよう」というスローガン。これらを行動に結びつけると運が良くなりますよという話です。

幹事報告

(来信)

- ガバナー事務所より、
 - ・RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会) パートII開催ご案内
 2月11日(日) 9:30~17:00
 於: 園田学園女子大学
 - ・地区大会 信任状提出のお願い
 - ・地区大会 登録締切延長のお知らせ
 - ・第44回 RYLA セミナーのご案内
 4月11日(木)~14日(日)
 於: 神戸 YMCA 余島野外活動センター

- ・2024-25 年度クラブ参加資格認定・全国代表者会議並びに第 36 回全国ローターアクト研修会山形大会登録のお願い

3月23日(土)～24日(日)

於：山形テルサ・ホテルメトロポリタン山形

- 三木 RC より、2024-25 年度ガバナー公式訪問予定・日程変更希望届

2024-25 年度公式訪問 8月5日(月)

- 加古川 RC より、創立 70 周年記念式典及び祝賀会のご案内

4月20日(土)17:00～於：加古川プラザホテル

- 川西 RC より、創立 60 周年記念式典および祝賀会のご案内

3月23日(土)16:00～ 於：宝塚ホテル

(報告)

- 皆様のお手元に「IMの参加について」お配りしております。バスで参加される方は時間厳守でお集まりください。また、1月29日(月)の例会はありませんので、お間違いのないようお願いします。

ニコニコ箱

矢納会員 我家の長男が、縁あって入籍しました
赤井会員 新年例会で会長賞を頂きました。美味しいワインをありがとうございました。先週遅刻でしたので、遅くなりました。すみません。

後藤(直)会員 副SAAになってから一番少ないニコニコになりました。皆様少しでも良い事があればニコニコをお願いします。

※本日のニコニコ	12,000 円
能登半島地震支援金	14,000 円
※本年度累計額 (1/22 現在)	1,181,095 円

🌸 本日の花：ガベラ・パピラム

プログラム

「卓話」 永谷 敏会員

能登大地震で他界された方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。

今回、西山委員長から、「職業奉仕」という言葉をいつまでも引きずってきているように見えるので、もう一度、職業奉仕について話をして欲しいという御要望がありましたので、テーマに沿って説明したいと思います。

昨年 10 月 22 日にあった「職業奉仕セミナー」の抄録を読ませていただきました。これをコピーして要点を話して終わろうと思いましたが、この抄録も、一見わかったようでわからないという感想を抱きました。そこにある、「職業というのは、自己の収入



を得る道でありますから」という一句をとっても、それは利己的なものである、あるいは私欲的なものである…という、何か妄想空想めいたものがあります。「奉仕というのは、世のため人のために尽くすということ」で、この一句と職業がひっつかないところから、ああでもないこうでもないという議論に発展したのですが、日本のロータリークラブで言い尽くされたことを、私が会長おおせつかった時に配った資料で出尽くした感がありますので、今後の勉強会で活用していただきたいと思います。

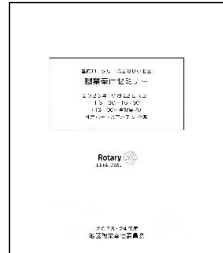
結局、地上で生きて仕事をするということは、「人とは何か」「道徳とは何か」「命とは何か」「生とは何か」「死とは何か」という問いに対する答えを求め続けないと、ロータリーで言う「超我的奉仕」のことは絵に描いた餅で、本当に実践できないのではないだろうかと思っております。

特に先の大戦の戦後、日本の人は物質文明におかされ過ぎたといっても過言ではありません。日本も今の少子高齢化社会のここへきて、特に「死の意義」について問う必要があります。「死」とともに「お金」と「名声」の類は、決して次の世界に持っていくものではないので、ロータリーの「職業奉仕」を理解し、実践することをとおして、ひとつよくよく「生」を「活」性化していきたいと念じながら今日の卓話と致します。

<参考>

超我的奉仕とは、自利のない「我」を超えた、我を忘れた、我のない、私心がない、私欲のないとかの心境、境地の行為。

- ① 論語(子罕(しかん))における子、四(よつ)を絶つ。意母(な)く、必母(く)、固母(く)、我母(し)。と、この「我」:「自己中心」
- ② 金剛般若経における、我相、人相、衆生相、寿者相の「我」



今後のプログラム

2月12日(月) 休 会	2月19日(月) 担当：国際奉仕委員会
2月26日(月) 「卓話」 来住(泰)会員、東口会員	3月4日(月) 「卓話」 藤本会員、渡会会員

高瀬会長のテーマ：職業人としてプライドを持つ！